

令和7年度第2回芳賀町総合教育会議録

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|--------|---|---------|-------|--------|-------|----------|-------|-----------|-------|-----------|--------|-----|-------|
| 1 | 期 日 | 令和8年3月23日（月） | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 場 所 | 芳賀町役場202会議室 | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 開 会 | 午後2時 | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 出席者 | <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">町 長</td> <td>大関 一雄</td> </tr> <tr> <td>教 育 長</td> <td>大島 政春</td> </tr> <tr> <td>教育長職務代理者</td> <td>塩野 由子</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>山口 友也</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>小林 佐知子</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>渡辺 信夫</td> </tr> </table> | 町 長 | 大関 一雄 | 教 育 長 | 大島 政春 | 教育長職務代理者 | 塩野 由子 | 委 員 | 山口 友也 | 委 員 | 小林 佐知子 | 委 員 | 渡辺 信夫 |
| 町 長 | 大関 一雄 | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 長 | 大島 政春 | | | | | | | | | | | | | |
| 教育長職務代理者 | 塩野 由子 | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 山口 友也 | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 小林 佐知子 | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 渡辺 信夫 | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 出席職員 | <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">総 務 課 長</td> <td>稲川 英明</td> </tr> <tr> <td>学校教育課長</td> <td>齊藤 和之</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長</td> <td>田中 一紀</td> </tr> <tr> <td>学校教育課指導主事</td> <td>松本 薫</td> </tr> <tr> <td>学校教育課指導主事</td> <td>涌井 俊裕</td> </tr> </table> | 総 務 課 長 | 稲川 英明 | 学校教育課長 | 齊藤 和之 | 生涯学習課長 | 田中 一紀 | 学校教育課指導主事 | 松本 薫 | 学校教育課指導主事 | 涌井 俊裕 | | |
| 総 務 課 長 | 稲川 英明 | | | | | | | | | | | | | |
| 学校教育課長 | 齊藤 和之 | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習課長 | 田中 一紀 | | | | | | | | | | | | | |
| 学校教育課指導主事 | 松本 薫 | | | | | | | | | | | | | |
| 学校教育課指導主事 | 涌井 俊裕 | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 書 記 | 学校教育課課長補佐兼係長 荒井 史子 | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 議 題 | 学校における働き方改革推進計画について | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 議事の内容 | | | | | | | | | | | | | |

発言者	内 容
稲川課長	ただいまから令和7年度第2回芳賀町総合教育会議を開会します。開会にあたり、大関町長からご挨拶をお願いします。
大関町長	<p style="text-align: center;">＜町長挨拶＞</p> <p>本日は、教職員の働き方改革に関する計画が議題となっていますので、皆さんからの忌憚のないご意見をお願いします。</p>
稲川課長	続きまして、議事録署名人の指名を行います。議事録署名人は、芳賀町総合教育会議運営要綱第4条第3項に基づき、町長が指名することになっておりますので、町長から指名をお願いします。
大関町長	議事録署名人に塩野委員と山口委員の2名を指名しますので、よろしくをお願いします。
齊藤課長	<p>それでは議事に入ります。報告事項（1）学校における教職員の働き方改革推進計画について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>お配りした計画と資料をご覧ください。資料を使ってご説明させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画策定の背景と経緯について

発言者	内 容
大関町長 山口委員 齊藤課長	<ul style="list-style-type: none"> ・芳賀町の現状について ・本計画における目標値について（年次休暇の取得日数、ストレスチェックにおける高ストレス者の割合、時間外在校等時間、時間外在校等時間80時間を超える教員の割合） ・目標実現のための方針、方策について（業務3分類ごと） ・学校における措置の推進について ・学校運営方針と学校運営協議会における位置づけについて ・教職員の健康及び福祉の確保に関する取り組みについて <p>説明は以上となります。ご意見、ご質問をお願いします。</p> <p>ただいま説明がありました。ご質問、ご意見等をお願いします。</p> <p>ICT活用のミライムとは何ですか。</p> <p>ミライムは、教育委員会と学校が共同で使用しているメールや掲示板のソフトになります。</p>
渡辺委員 田中課長	<p>中学校の部活動における時間外の解消について、総合型地域スポーツクラブでどこまでカバーできるかがポイントになるかと思います。</p> <p>国では、令和13年度までに中学校の部活動の休日の活動を全て地域スポーツクラブに移行するという目標を掲げています。それに向けて検討を進めていますが、県の方ではもう少し早めたいという思いがあるようですので、町もそれに合わせて進めていきたいと考えています。</p>
渡辺委員 田中課長	<p>受け皿づくりが大変だろうと思います。</p> <p>これまで、教員の方が行っていた指導を地域の方に担っていただくのはかなりの負担があり、時間もかかるだろうと考えています。その中で、令和8年度には、学校の部活動における指導員制度を拡充しました。これまでの5人から9人に増やし、平日も含め学校の先生が行う部活動の指導に地域の方が入って補助的役割を果たし、指導の仕方などを学んでいただき、地域での指導に活かしていただくということを考えています。</p>
齊藤課長	<p>先生方の中には部活動の指導に携わりたいという方もいますので、兼職兼業という形で土日に地域クラブの指導に入っていただくという体制を整えています。</p>
稲川課長	<p>データがあればいいのですが、中学校における時間外で部活動に関する部分の集計はありますか。</p>
齊藤課長	<p>それは分けて集計はしていませんが、部活動を持っている先生は時間外が多い傾向はあります。</p>

発言者	内 容
大島教育長	<p>今回の計画は、単に教職員の負担を軽減するというだけでなく、時間の使い方を子どもたちの方に向けていきたいという考え方のものです。また、過労死ラインを超えるような時間外になっている方もいるということで、健康面上からも早急に改善しなければならないというものになっています。</p>
大関町長	<p>これは、国からある程度の形を示して作られたものですか。それとも芳賀町独自のものでしょうか。</p>
齊藤課長	<p>こちらは、国の方がこういった項目について定めてくださいというものがあまして、県がまず計画を定めて、それから4町で県の計画をベースに定めたものをそれぞれの町で調整した上で町の計画としています。</p>
大関町長	<p>教育職員の働きやすさ、働きがいというのが改革の目的にあるのだと思います。実際に定められた計画の時間外の軽減等といった目標値と、本人の希望で地域の活動に取り組んでいるといったやりがいの部分との両面が捉えられるといいのではと感じました。</p>
大島教育長	<p>国の方で、時間的目標を定めていますので、その部分は継承しなければならないと考えています。</p>
塩野委員	<p>計画については、教育委員会にも諮られていますので承知しています。確認ですが、5年間で取り組む方策について、すぐにでも取り組めることと、時間がかかるものとあると思いますが、今年度すぐにでもというものはありますか。</p>
齊藤課長	<p>なかなか取り組めないというものとしては、予算が必要なもの、町の他の計画に位置付けていかなければならないもの等がありますが、例えば、学校以外が担うべき業務の中の青少年健全育成協議会の活動の見直し等はすでに始めているところです。</p>
塩野委員	<p>先程のやりがいの部分は大事なことだと思っています。先日、芳賀中学校の卒業式で、校長先生が3年生の担任の先生に、子どもたちをこうやって卒業させることは、教師の一番の喜びなんだということを話したということを伺って、そこが一番なんだと改めて思いました。私たちはそこに感謝をしていかなければならないと感じたところです。</p>
大島教育長	<p>そういった地域や保護者の声が届くことは非常にありがたいことだと感じます。</p>
大関町長 委員全員	<p>他にはいかがでしょうか。 (意見なし。)</p>

発言者	内 容
大関町長 渡辺委員	<p>それでは、意見交換として何かありますでしょうか。</p> <p>学校運営協議会の他に、以前のようにボランティアのような形で、学校にいろんな方が入れる、自分の地域の我が学校のような意識で、地域の方が集まって応援、協力できるようなことがあるといいなと感じています。</p>
田中課長	<p>社会や学校に対して何か貢献したいと思っている方がたくさんいるというのは感じています。それをまとめているのが生涯学習のボランティア友の会や学校支援ボランティアの皆さんになります。その中でもっとやりたいという話はいただいていますので、どんなふうにしたらいいか話し合いをしているところですので、来年度以降、何か形にしていけたら考えているところです。</p>
大関町長	<p>ぜひそういったところが進んでいくといいかなと思います。範囲が広いことで、自分たちの学校という意識は薄くなっているところはあるかもしれません。</p>
塩野委員	<p>昔は、自分の学校の子どもたちは地域の人がみんな知っていたという状況だったと思いますが、今はいろいろな地域から来ていますので分からないとなっています。ボランティアが入って繋がりができてくるといいなと思います。</p>
大関町長 委員全員	<p>他にはいかがでしょうか。</p> <p>(意見なし。)</p>
大関町長 稲川課長	<p>では、進行を事務局に戻します。</p> <p>慎重にご協議いただきまして、ありがとうございました。以上をもちまして令和7年度第2回総合教育会議を閉会させていただきます。</p>

9 開 会 午後2時54分